



4K@30、ワイヤレス接続対応プレゼンテーションポイントメーカー

VP-S1

<クイックスタートガイド>

取扱説明書 Ver.1.3.0

- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

ARVANICS Corporation

商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- AirPlay、iPad および iPhone は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Android および Google Cast は Google LLC の商標です。
- Miracast は Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中において、®マークや™マークを省略している場合があります。

この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される外観図やメニュー項目などが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。

目次

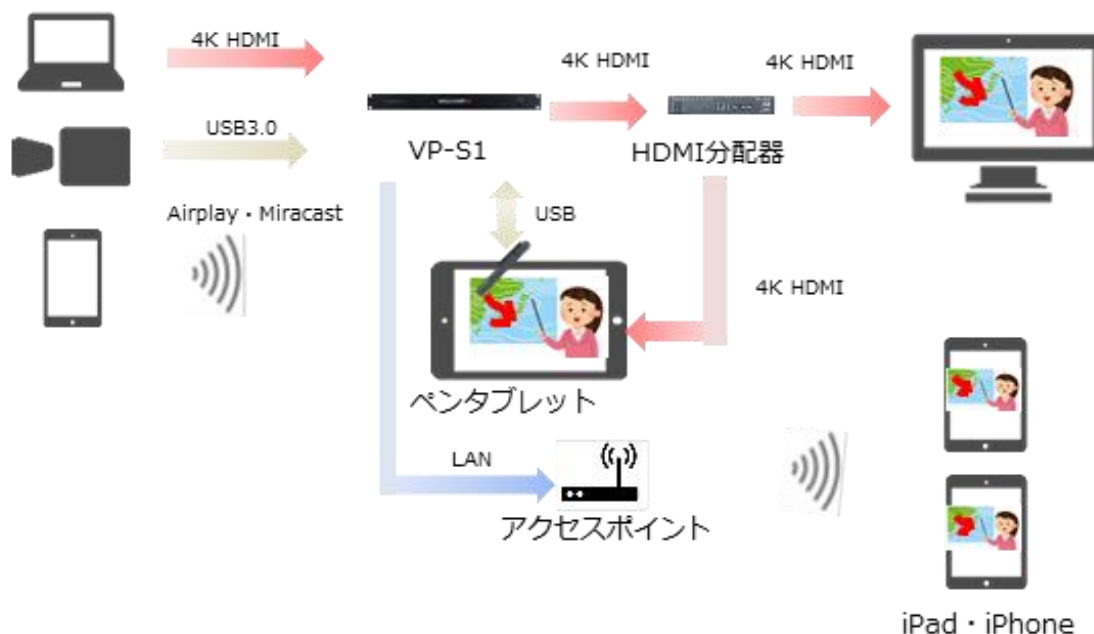
1	外部機器との接続	5
1.1	機器接続例	5
1.2	映像音声の入出力接続例	5
1.3	描画・制御デバイスの接続例	6
2	起動・終了	7
2.1	起動方法	7
2.2	終了方法	7
3	キャリブレーション	8
3.1	キャリブレーションの方法	8
4	ネットワーク設定	10
4.1	ネットワークセットアップ	10
4.2	無線端末の接続方法	12
5	基本操作	13
5.1	メニュー表示・非表示の方法	13
5.2	アイコンの説明	13
6	ご利用上の注意点	16
7	正常に動作しないときは	17

1 外部機器との接続

本章では機器の接続方法と起動、操作方法について説明します。

1.1 機器接続例

Presenterを使った4Kアノテーションシステム



[図 1.1] ソース機器とシンク機器を接続した時の接続例

1.2 映像音声の入出力接続例

ソース・シンク機器のみの接続例です。



[図 1.2] ソース機器とシンク機器を接続した時の接続例

1.3 描画・制御デバイスの接続例

描画・制御デバイスの接続例です。接続には USB コネクタを利用します。



【注意】描画・制御デバイスは複数同時接続できますが、同時に使用することはできません。
例：キーボードで操作中にペンタブレットは使用できません。

2 起動・終了

本章では、VP-S1 (以後、本機) の起動・終了方法について説明します。

2.1 起動方法

電源投入は以下の方法で行ってください。



設定手順

- 1 本機のフロントにある「POWER」ボタンを1回押します。ボタンのLEDランプが点灯します。
- 2 【Williams AV】のロゴ画面が表示されます。電源 ON から約 120 秒後、本機の操作が可能となります。
- 3 映像が未入力の場合は「Searching...」の画面が表示されます。

【注意】本機を起動するには、HDMI 出力にシンク機器が接続されている必要があります。

2.2 終了方法

終了は以下の方法で行ってください。



設定手順

- 1 本機のフロントにある「POWER」ボタンを1回押します。ボタンのLEDランプが消灯します。

3 キャリブレーション

3.1 キャリブレーションの方法

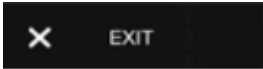
キャリブレーションは、ペンタブレット上でタッチした場所と画面上の位置データを合わせるために行います。キャリブレーションを行わないと、画面にタッチしても正常に反応しない場合があります。

※ 初期設定時は必ずキャリブレーションを行ってください。また、設定時にキーボードやマウスを使用しますので、デバイスを接続した状態で下記のように設定してください。

キャリブレーション設定は本体内蔵メモリに保存され、直近に保存したキャリブレーション設定が電源起動時に呼び出されます。

以下では、ペンタブレットのキャリブレーション方法を説明します。

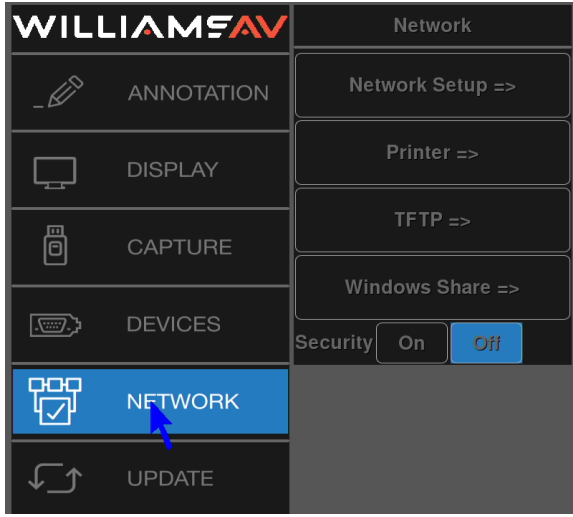
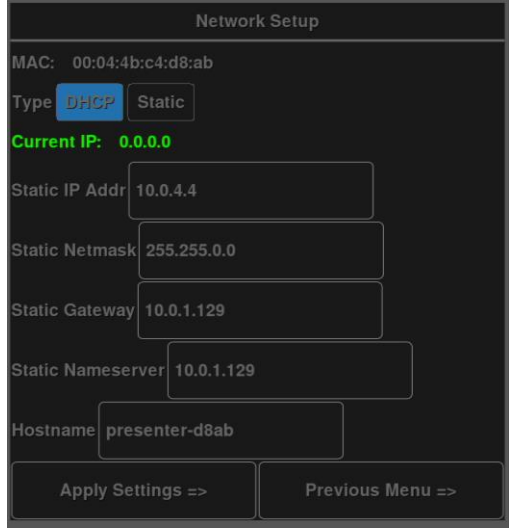
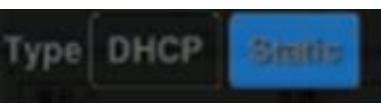
番号	手順	使用例
1	キーボードの「Print screen」キーを押してメインメニューを開き、「DEVICES」を選択してください。その後「Devices」メニューが表示されます。	 <p>The screenshot shows the WILLIAMS AV main menu with options: ANNOTATION, DISPLAY, CAPTURE, DEVICES (highlighted in blue), NETWORK, UPDATE, and EXIT. A secondary menu titled 'Devices' is open on the right, showing options: Calibration => (with a blue arrow pointing to it), Serial Ports =>, USB Ports =>, and Power Cycle.</p>

2	<p>「Calibration」を選択すると、「Calibration」メニューが表示されます。</p>	
3	<p>「Calibration」メニューから、「Touch Screen Calibration」を選択してください。キャリブレーションスクリーンが表示されます。</p>	
4	<p>画面上に表示される十字アイコンの交差部分 (中心) をタッチしてください。タッチするとタッチした十字アイコンは消え、次の十字アイコンが表示されます。合計 12 個の十字アイコンをタッチするとキャリブレーションが完了します。</p>	
5	<p>設定後、メインメニューの「EXIT」を選択してメニューを終了してください。</p>	

4 ネットワーク設定

本機に内蔵されたネットワーク機能は、TCP/IP 上の様々な機能に対応しています。ネットワーク機能を利用して本機に無線端末を接続したり制御コマンドを送ったりすることができます。

4.1 ネットワークセットアップ



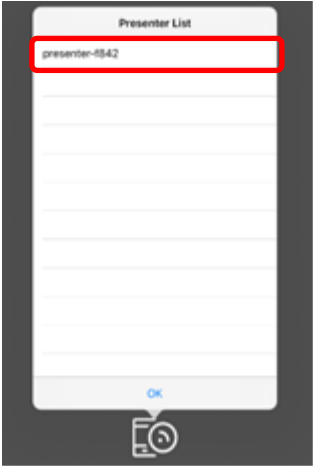

番号	手順	使用例
1	キーボードの「Print screen」キーを押してメインメニューを開き、「NETWORK」を選択してください。「Network」メニューが表示されます。	
2	「Network Setup」を選択すると、「Network setup」メニューが表示されます。本機のネットワーク設定を行います。	
3	IP アドレスの取得方法を「DHCP」もしくは「Static」から選択します。ここでは「Static」を選択して固定 IP アドレスを選択する方法を説明します。 DHCP : IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ネームサーバーが自動的に設定されます。	

	<p>Static: IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、ネームサーバーを手動で設定できます。工場出荷時は、Static に設定されています。</p> <p>工場出荷時の設定： IP アドレス: 10.0.4.1 サブネット マスク: 255.255.0.0</p>	
4	<p>設定したい固定 IP アドレスを「Static IP Addr」の欄に入力し、サブネットマスクを「Static Netmask」の欄に入力してください。</p> <p>Hostname： 本機のホスト名を設定します。ここに入力したホスト名が、ストリーミングデバイスが本機に接続する際に使用されます。</p>	
5	<p>「Apply Settings」を押してネットワーク設定が反映されます。</p>	
6	<p>設定後、メインメニューの「EXIT」を選択してメニューを終了してください。</p>	

4.2 無線端末の接続方法

本機は iPad や iPhone に専用アプリケーションをインストールすることで、無線配信された映像を受信したり描画を行ったりすることができます。

ここでは iPad を利用した際の接続方法を説明します。

番号	手順	使用例
1	同一ネットワーク内にあるアクセスポイントに、iPad と本機を接続します。	
2	PresenterControl アプリのアイコンをタップしてアプリを起動します。	 PresenterControl アイコン
3	画面下部の「Presenter list」ボタンを押すと、接続できる本機が表示されます。	 Presenter list ボタン
4	接続したい本機をタップすると選択された本機と iPad が接続され、本機で選択された映像が表示されます。	
5	本機で選択中の映像が iPad に表示されます。	

【注意】ストリーミング解像度を大きく設定した場合、タブレットデバイスの性能によっては動画がなめらかに表示できない場合があります。ストリーミング解像度を下げて使用することをお勧めします。

5 基本操作

電源を起動し本器の操作が可能になると、ペンタブレットもしくは無線端末の画面上にアイコンが表示されます。表示されたアイコンをタップすることで、基本操作を行うことができます。

5.1 メニュー表示・非表示の方法

【ペンタブレットの場合】

画面下に三本の横線のアイコンが表示されます。タッチするとメニューのアイコンが表示されます。メニューを消す際は、再度アイコンをタップしてください。






画面表示アイコン




【iPad・iPhone アプリを利用する場合】

画面下部にアイコンが表示されます。メニューは常に表示された状態になります。

5.2 アイコンの説明

番号	アイコン	内容	説明
1		全消去	現在表示されている描画内容をすべて消去します。
2		消しゴム	描画した内容を消去することができます。アイコンを選択すると、画面上部に消しゴムの大きさを選択するサブメニューが表示されます。「小」「中」「大」より、消しゴムの大きさを選択します。消去したい部分をなぞると、なぞった部分が消去されます。
3		ペン色および太さの選択	ペンの色と太さを選択します。タッチすると以下の線色選択 (3A) と線幅選択 (3B) のメニューが画面上部に表示されます。設定後メニューを消す際は再度本アイコンをタップしてください。

3A		線色選択	線色を7種類から選択します。
3B		線幅選択	線幅を3種類から選択します。
4		ホワイトボード機能	ホワイトボードを表示します。
5		HDMI 入力選択	HDMI の入力映像を表示します。
6		USB カメラ入力選択	USB カメラの入力映像を表示します。
7		ストリーミング入力 (Airplay・Miracast・ Googlecast)	ストリーミングの入力映像を表示しま す。
8		PIP 表示	HDMI 入力または USB カメラ入力映像 を PIP 表示できます。
8A		PIP 表示 (レイアウト選択)	PIP ウィンドウの表示方法を選択しま す。
8B		PIP 表示 (入力選択)	PIP ウィンドウ内に表示する入力チャ ンネルを選択します。
9		音声ボリュームアッ プ	タップすると音声有一段階上がりま す。
10		音声ボリュームダウ ン	タップすると音声有一段階下がりま す。
11		音声ミュート	タップすると音声ミュートします。
12		Wi-Fi ペアリング	Wi-Fi ネットワーク内にある本機と接 続します。接続したい本機を選択して ください。 ※ 本機能はペンタブレット利用時には表示さ れません。

13		スライド操作	Bluetooth で PC に接続し、パワーポイントのスライドのページ操作が可能です。 ※ 本機能は現バージョンでは対応していません。
14		レコーディング	USB3.0 端子に接続した USB メモリに動画の保存が可能です。 ※ 本機能は現バージョンでは対応していません。
15		ボイスコントロール	音声にて操作が可能です。 ※ 本機能は現バージョンでは対応していません。

6 ご利用上の注意点

- HDMI 入力について

本機の HDMI 入力に接続されているソース機器の HDCP 出力設定によっては、映像信号が HDCP コンテンツであるかどうかに関わらず、HDMI 入力映像が正しく表示できない場合があります。ソース機器側の HDCP 出力設定を無効にして映像が表示できるかご確認ください。

- HDMI 出力について

本器を使用中に以下の操作は行わないでください。

- 端子に接続されている HDMI ケーブルの抜き差し
- 出力先シンク機器の電源状態の切り換え
- 出力先シンク機器の入力チャンネルの切り換え

これらの操作を行った場合、本機から出力されるサウンドが正常に出力されなくなる可能性があります。必ず本機の電源をオフにした後に行ってください。

- システムの定期的リフレッシュについて

システムの定期的なリフレッシュのために、2 週間に一回程度の再起動を行ってください

- 一括電源での起動について

本機は一括電源で電力を供給しても起動しません。外部から本機を起動する際には、フロントの電源スイッチもしくは外部電源制御端子をご利用ください。

7 正常に動作しないときは

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ 接続している機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因となるようなものはありますか？

以上の内容を確認しても問題が解決しない場合は、弊社営業部までご連絡ください。

VP-S1 クイックスタートガイド

Ver.1.3.0

発行日 2020年5月15日



株式会社アルバニクス

本社 〒242-0021 神奈川県大和市中心 7-9-1
TEL: (046) 259-6920
FAX: (046) 259-6930
E-mail: info@arvanics.com
URL: <http://www.arvanics.com>